

本会の活動から

令和2年度東京都先天性代謝異常等 検査連絡協議会が書面開催

先天性代謝異常等検査を円滑に実施するため、実施主体である東京都と採血業務を担う病産院、検査業務を担う本会、東京都医師会ら関連団体、そして治療に当たる専門医らが集い、さまざまな問題点や課題を検討する連絡協議会。その令和2年度の協議会が2月に書面開催され、2019年度の検査実績や追跡調査、タンデムマス分析法を用いた先天性副腎過形成症の二次検査方法などについて検討が行われた。

学術集会への参加等

- ・2021年度日本マスキング学会検査技術者研修会が1月6日～2月10日、Web開催され、小児スクリーニング科の職員2人が参加した。
- ・第55回日本小児腎臓病学会学術集会が1月9～10日、「温故知新——過去から未来へ、今、若き医師に伝えたいこと」をテーマにWeb開催され、事業本部地域・学校担当部長の阿部勝己が参加した。
- ・生涯スポーツ・体力づくり全国会議2021が2月5日、「スポーツの力——新しい生活様式におけるスポーツ」をテーマにWeb開催され、健康増進部次長の加藤京子が参加した。
- ・第17回日本婦人科がん会議が2月5～6日にWeb開催され、細胞病理診断部長の久布白兼行が参加した。
- ・第30回日本乳癌画像研究会が2月12～13日、Web開催され、がん検診・診断部長の坂佳奈子が、シンポジウム「超音波診断を極める」の座長および演者として参加した他、放射線部の職員が「2D撮影を省略したトモシンセシス乳がん検診の可能性」と題して発表を行った。

本会の理事会を開催

3月25日、令和2年度第2回理事会を本会で開催した。理事会では、「令和3年度の事業計画・収支予算」などの議案が審議され、いずれも満場一致で承認された。

本会の健康経営の取り組み

- ・職員の運動機会の促進およびコミュニケーション活性化を目的に、ジョイセフ主催の「ホワイトリボンラン2021」（3月1～14日）への参加を呼びかけ、役職員21人が参加した。
- ・よりよい生活習慣を習得してもらうためのキャンペーン「食育の環・睡眠力向上・+10（プラステン）」を2月8日～3月12日に開催。役職員255人が参加した。
- ・女性従業員および管理職を対象に3月15日～4月15日の1カ月間、「女性の健康管理支援セミナー」を実施した。
- ・スポーツ庁の「スポーツエールカンパニー」と東京都の「東京都スポーツ推進企業」に2018年度から3年連続で認定された。
- ・優良な健康経営を実践している法人として「健康経営優良法人2021（大規模法人部門、ホワイト500）」に認定された。

今後も職員の健康を重要な経営資源ととらえ、職員の健康の保持増進に積極的に取り組み、快適な職場づくりをめざす。



Web Seminar Information

第296回ヘルスケア研修会

女性が元気に働くために 月経や妊娠の問題を含めて

講師 | 百枝 幹雄 氏
聖路加国際病院 副院長
同院 女性総合診療部長

配信期間 | 2021年3月15日～6月14日(予定)

配信方法 | 以下のURLまたは右のQRコード
からアクセスしてください。
https://www.yobouigaku-tokyo.or.jp/healthcare_cc/next.html



聴講料 | 無料

主催 | 健康管理コンサルタントセンター
公益財団法人東京都予防医学協会

問い合わせ | 東京都予防医学協会 広報室
☎03-3269-1131 内線2241、2242

第297回ヘルスケア研修会

発達障害者への理解と 職場での支援について

講師 | 南 亜衣 氏
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部
東京障害者職業センター 障害者職業カウンセラー

配信期間 | 2021年5月17日～8月15日(予定)

配信方法 | 以下のURLまたは右のQRコード
からアクセスしてください。
https://www.yobouigaku-tokyo.or.jp/healthcare_cc/next.html



聴講料 | 無料

主催 | 健康管理コンサルタントセンター
公益財団法人東京都予防医学協会

問い合わせ | 東京都予防医学協会 広報室
☎03-3269-1131 内線2241、2242

FUJIFILM
Value from Innovation

生化学自動分析装置で
胃がんリスク層別化検査
[ABC分類]が
可能になりました



【製造販売元】

富士フイルム 和光純薬株式会社
〒540-8605 大阪府中央区道修町三丁目1番2号

体外診断用医薬品

承認番号 22800EZ00018000

ヘリコバクターピロリ抗体キット

Lタイプワコー H.ピロリ抗体・J
(ラテックス比濁法)

体外診断用医薬品

認証番号 221AAAMX00133000
221AAAMX00134000

ペプシノーゲンキット

LTオートワコー ペプシノーゲン I
(ラテックス比濁法)

LTオートワコー ペプシノーゲン II
(ラテックス比濁法)

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
Tel: 03-3270-9134(ダイヤルイン)

Wako



▲1食当たりの栄養価：エネルギー681kcal、食塩相当量3.0g

人間ドックのお弁当「彩食健美膳」

2021年度のテーマは

金(筋)メダルを目指そう! ②

本会の人間ドックのお弁当「彩食健美膳」は、受診者様のご意見も参考に、管理栄養士がテーマ、メニューを考案し、毎年内容を変えています。

今年度は、昨年度に引き続き筋肉量アップに着目し、主菜には、肉(かしわ天)、魚(鰯の漬け焼き)、卵(卵焼き)、大豆製品(寄せ豆腐)と、4種類のたんぱく質をそろえました。副菜(野菜・海藻・きのこ・いも類)も、1日の目安量の3分の2程度が摂れます。また、料理のレイアウトも一新。目でも楽しめるお弁当となっております。

昼食時には、お弁当の内容や筋肉量を減らさないための食事について、ビデオ映像で情報提供しています。

●個人情報の取扱いについて

日頃より、公益財団法人東京都予防医学協会の機関誌「よぼう医学」をご愛読くださりありがとうございます。

本会では、「よぼう医学」を送付させていただいている皆様について、送付に必要な情報(氏名、住所、所属、役職など)を送付名簿として保持しております。

これらの個人情報の収集、保存、利用につきましては、本会の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理の下に運用しております。送付名簿からの削除や変更を希望される場合には、お手数ですが、下記広報室までご連絡ください。

●送付先の変更・送付中止について

送付先の変更・送付中止を希望される場合には、広報室までお知らせください。

Eメール koho@yobouigaku-tokyo.jp

F A X 03-3269-7562

T E L 03-3269-1131



健康管理コンサルタントセンター コンサルテーションのご案内

健康管理相談を お引き受けします

健康管理コンサルタントセンターの幹事である医師が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします(予約制・無料)。

お問い合わせ・
お申し込みは事務局まで

健康管理コンサルタントセンター 事務局

東京都新宿区市谷砂土原町1-2
公益財団法人東京都予防医学協会 広報室内
TEL 03-3269-1131 内線2241、2242



あなたの健康づくりを全力サポート!

よぼう医学

2021 SPRING 春号 No. 12

2021年4月15日発行 通巻第540号

●発行人 小野良樹
●発行所 公益財団法人東京都予防医学協会
〒162-8402 東京都新宿区市谷砂土原町1-2
TEL : 03-3269-1121
FAX : 03-3260-6900
URL : <https://www.yobouigaku-tokyo.or.jp>

●企画 広報企画委員会
●編集 広報室
●デザイン 大谷達也(有限会社アイル企画)
●印刷 大日本印刷株式会社

●『よぼう医学』は本会ホームページ(<https://www.yobouigaku-tokyo.or.jp/>)からもご覧いただけます。

※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載をお断りします。



体の背面を三次元測定した定量的データを基にしており
従来の縞しまに比べ鮮明でより正確な等高線を表示します

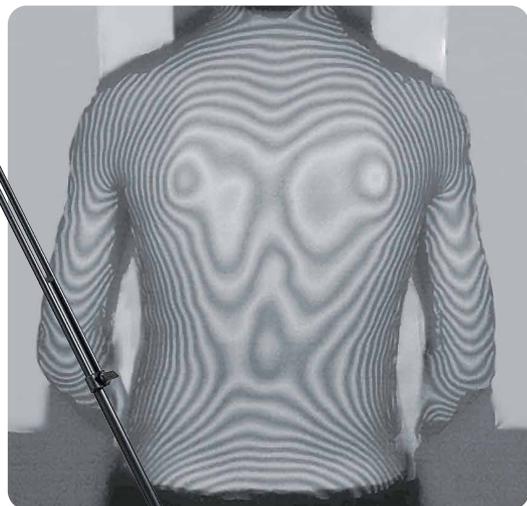
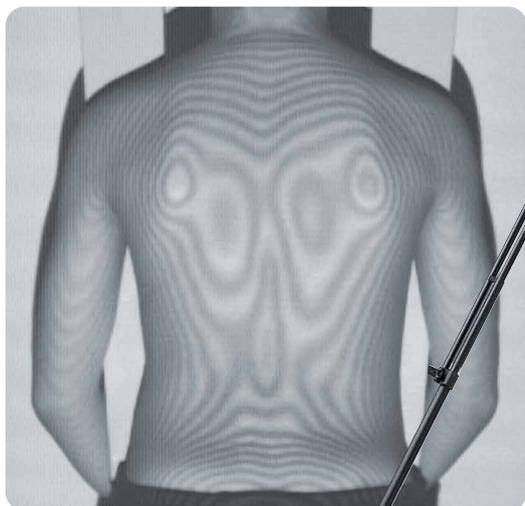
脊柱側弯症の検診用 三次元モアレ撮影装置

3D バックスキャナー



従来のモアレ縞しま

鮮明でより正確な等高線を表示する
3D バックスキャナー



特長

1. 体の背面までの距離や形状を三次元で測定した定量的データを基にしており、従来のモアレ縞しまに比べ鮮明でより正確な等高線を表示します。
2. 背面左右の縞しまの本数の違いや縞しまの幅の違いで表される隆起を判別しやすく、検査精度の向上を期待できます。
3. 視診や触診だけの検査に比べ、3Dバックスキャナーをご使用いただくと陽性的中率の向上を期待できます。
4. 脇・肩の立体画像を左右上下に回転して背面の隆起を見ることができ、検診精度の向上を期待できるだけでなく、手術前後の患者さんの説明にも使用できます。
5. 低消費電力で長寿命のLED光を使用しており、X線・レーザー光は使用していません。被検者さんに対して安全です。
医師や放射線技師でなくても撮影が可能です。
6. 一般医療機器として届出済みです。
7. 0.5秒で撮影は完了し、背中中の真正面から多少はずした位置から撮影しても、等高線を正確に表示することが可能です。
8. 専用記録装置は不要で、付属のパソコンでモアレ画像の表示や記録が可能です。
9. 太陽光が差し込まず、通常の室内の明るさである300ルクス以下であれば、暗幕のある理科室などの暗室は不用です。
10. 幅2m×奥行2mのスペースを確保いただければ撮影が可能です。
11. 準備は三脚設置→本体据付すえつけ→パソコン起動→撮影装置の自動調整の4段階で完了します。
12. 3Dバックスキャナーは撮影装置約12kgと三脚約4kgに分割して持ち運べます。それぞれ専用バッグを準備しています。

販売

日本臓器製薬
大阪市中央区平野町4丁目2番3号

お客様相談窓口 06-6222-0441
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

製造販売

株式会社日本医療機器開発機構

東京都中央区日本橋本町二丁目3番11号 日本橋ライフサイエンスビルディング